

週報



国際ロータリー
第2560地区

2007年 4月 2日 第1823回 本年度第31回

2006~2007 年度

Sanjo Minami Rotary Club

2006~07年度
クラブ会報特別企画

- 【出席率】 会員61名中49名
- 【先々週の出席率】 89.29%
- 【ビジター】 馬場信彦ガバナー事務所
事務局予定者 青木義朗様
- 【先週のメイクアップ】
- 3/28新潟南RCへ 野中 悟君
 - 3/29地区ロータリー財団委員会 (新潟) へ
野崎正明君 田代徳太郎君
 - 3/29燕RCへ 星野健司君 若井 博君
 - 3/30地区クラブ奉仕委員会 (新潟) へ 荒澤威彦君
 - 3/30吉田RCへ 木原 崇君



あの人 あの時
田中 悌司 君

会長挨拶

馬場 一敏 会長

挨拶致します。

1. 本日は『雑誌月間』です。野中さん、よろしくお願ひ致します。

早いものでもう4月です。梅は既に開花し、もうすぐ桜も咲き始めます。4月は何かとロータリー行事があり、役員の方々は土、日曜と拘束され、忙しい毎日となりますが、ご協力お願ひ致します。

2. 3月28日、松木屋さんにおいて当クラブ坂本年度の「幹部会」が開催されました。私の1年前も同様でしたが、やっと1年が終わるのかとうれしくなります。坂本さんには申し訳ありませんが、これが本音です。つつい笑顔になってしまいますが、順番ですのご勘弁下さい。

3. 1年交換学生のレナは昨日、長谷川晴生さん宅にスティ先が変わりました。長谷川さんには、レナのお母さんが来条した際や日頃もお世話になっております。レナも期待していましたのでよろしくお願ひ致します。



国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー

第4分区分アシスタントガバナー
会長 馬場 一敏
三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]

中 條 耕 二 [三条北]

桑 原 寛 治 [加 茂]

幹 事 田 代 徳 太 郎

SAA 広 岡 豊 樹

〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp URL <http://www.sanjo-minami.jp>

ガバナーノミニ事務所スタッフ (予定) 紹介

馬場信彦ガバナー事務所 事務局予定者
青木義朗様

馬場信彦ガバナー事務所、事務局予定者の青木でございます。
今春、県立三条高等学校の事務局長を最後に県職を退任致しました。
ロータリーについて何も分かりませんが、皆様、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



幹事報告

田代 徳太郎 幹事

●渡辺ガバナーエレクト事務所より

- ①PETS (クラブ会長エレクト研修セミナー) 出席お礼
※3/17 於: ホテルオークラ 南クラブ13名出席
- ②2007~08年度 GSE派遣メンバー募集のお知らせ (チームメンバー 4名募集)
 - ・40歳未満のロータリアン以外 (男女問わず)
 - ・派遣先 アメリカ アリゾナ州 5510地区
 - ・語学力 日常英会話ができること
 - ・滞在先 5510地区ロータリアン宅
 - ・実施予定 2008年5月10日(土)~6月7日(土) 予定

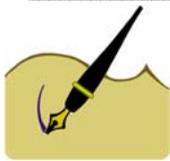
●三条ローターアクトクラブより 「春のクリーン作戦 in トリムの森」のご案内と協力をお願い

日 時 4月30日(月)(昭和の日振替休日) AM7:00~8:15 ☔/☀️小雨決行
場 所 トリムの森(市民球場隣)
用意するもの 軍手 雨の場合は長靴、雨具



~ 4月 2日 23,000円 今年度累計 820,000円 ~

- 馬場(一)君 野中さん、卓話楽しみにしております。BOXに協力
- 田代君 野中さん、本日の卓話宜しくお願いします。
- 馬場(信)君 ガバナー事務所の事務局に、前三条高校事務長をお務めだった 青木義朗さんを採用することに致しました。ご紹介申し上げます。
- 野中君 4月は「雑誌月間」です。本日卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。
- 佐藤(栄)君 私のために例会を開いていただきまして!! 今日(2日)は私の誕生日です。
- 齋藤君、野崎君、船久保君 野中さん、卓話ご苦労様です。期待しています。
- 佐藤(秀)君 花咲く春にうかれて……。BOXに協力致します。いただきます。
- 大原君 西巻さん、先日は大変お世話になりました。
- 安達君、大溪君、佐々木君、鈴木(武)君、田中(久)君、田中(悌)君、銅冶君、西野君、馬場(茂)君、平松君、吉井君、渡邊(久)君 BOXに協力致します。
- 西巻君 皆様のご協力に感謝して。野中さん、卓話ご苦労様です。



ロータリーの雑誌に親しもう

野中 悟 雑誌・広報副委員長

ロータリーは現在、世界 168 カ国の地域に広がり、クラブ数 32,681、会員総数 1,204,694 人（2006 年 12 月 31 日）に達しています。また、日本においてはクラブ数 2,326、会員数 99,986 人（2007 年 1 月末）となっています。そして、その多くのロータリアンには三大義務が課せられています。会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌 (Rotary Magazine) の購読です。



■ロータリー雑誌の仲間たち

世界各国には、30 の地域雑誌 (Regional Magazine) と機関雑誌 (Official Magazine) 『THE ROTARIAN』合わせて 31 の「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と呼ばれる、ロータリー雑誌があります。

各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、「ザ・ロータリアン」から指定される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。記事だけでなく、表紙にも、そのお国柄が表れています。

(『友』4月号横組みP6～7に紹介されています)

『THE ROTARIAN』は、アメリカ・イリノイ州エバンストンにある、R I の世界本部で出されている 1911 (明治 44) 年 1 月創刊の英語の雑誌です。チェスリー・ペリー R I 初代事務総長によって創刊されました。創刊当時は『The National Rotarian』という名称でしたが、1912 年に改称され、今日に至っています。世界で約 50 万部、毎月発行されています。

日本語の地域雑誌『ロータリーの友』は 1953 (昭和 28) 年 1 月号が創刊号です。1952 年 7 月、国内 1 地区が 2 地区に分かれることになり、2 つの地区で情報が共有できるように雑誌の発行が提案され、『友』が生まれました。毎月の発行部数は、11 万部ほどです。4 月号の表紙「ロータリーの友」という日本語の右横の細かい活字、上から 3 行目に「通巻 652 号」という字がありますが、これが今まで発行してきた通し番号です。

■『友』何が変わった？

実は用紙が変わりました。2002 年 7 月号からコスト削減の一環として綴じ方が変わり、それによって用紙も変わりましたが、さらに今年の 1 月号から新しい用紙が変わりました。雑誌一般に使われている用紙が年々白さを増していく傾向にあり、また、全てカラー印刷になったため、紙の色が白いほど写真がきれいに見えるのではとの考えからです。写真がきれいだと、その中身にまで興味をもって読んでくださる率がより高くなり、その結果、『友』がより一層役に立つだろうというのが一つ。もう一つの重要ポイント、ロータリアンの平均年齢が高くなるにしたがって、文字の大きさ以外にも、用紙とインクの色コントラストが読みやすいかどうかを決める要因なるからです。

■原稿や写真が雑誌の掲載されるちょっとしたコツ

●生き生きとした写真が決め手 ●活動の内容を重視した記事を書く ●旬を大切に

掲載される写真も原稿も、「自分が読者だったら、こんなことを知りたい」とか「こんなものがあれば楽しいと思う」というような、自分が書きたいとお考えのことではなく、その写真や記事を「自分が見たり読んだりする立場なら、これで満足するかどうか」というあたりに重点を置いて考えてみる、これが記事を『友』に掲載する、そして、広報として一番大切なポイント。

是非、投稿にチャレンジしてみてください！

■4月は雑誌月間です。

ロータリーの特別月間は、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するために、R I が指定した月間です。雑誌月間である 4 月、是非雑誌を通してさまざまなロータリー活動を味わい、ロータリーの情報の普及を図って下さい。